



【編集・発行】侍浜町振興協議会 侍浜市民センター (☎0194-58-2110)

【裏面記事】

- ・躍進!二年連続の県四強!! 侍浜柔道教室
- ・小向進氏農林業センサス功績者表彰受賞
- ・「侍浜市民センター開放の日」お知らせ
- ・令和7年度末侍浜町官公署転出者
- ・ヨシナリノやきとりGW特売会開催
- ・お知らせ
- ・侍浜町の人口と世帯数

侍浜中学校 閉校式・感謝の集い開催 七十九年の歴史に幕

令和八年三月十四日、侍浜中学校の閉校式並びに感謝の集いが開催されました。

侍浜中学校は、令和八年三月をもって、閉校となり、四月から久慈中学校と統合となります。昭和二十二年の創立から七十九年の歴史に幕を下ろすこととなりました。

【閉校式】



閉校式では、遠藤譲一久

慈市長が式辞を述べ、長きにわたり地域教育の中心として四二九一名もの有為な人材を輩出してきた同校の歴史に触れました。市長は、豊かな自然環境のなかで培われた「侍浜魂」の精神が、統合後も脈々と受け継がれていくことへの期待を語り、長年学校を支えた関係者への感謝を述べました。

次に、久慈市教育委員会の坂川孝志教育長が告辞を行いました。昭和三十一年に県教育委員会から学校植林研究の指定を受け、全国コンクールで入選した実績や、柔道部・ソフトテニス部などの全国・東北大会出場の際の成果を振り返り、生徒たちが日々鍛錬を重ねた足跡を称えました。

続いて、村田校長は挨拶の中で、近年でも県中学校総合文化祭での「侍ソラン」の発表や、地域貢献活動である「まごころサンタ」といった生徒会活動が伝統として引き継がれていることを紹介。久慈中学校への統合という発展的な道を選択した地域への敬意を表しました。



来賓挨拶では、濱欠市議会議員が、生徒たちを逞しく育ててきた歴任教職員や地域の支援に深く感謝の意を表しました。

また、澤口良夫県北教育事務所長は、最後の体育祭で侍ソランに卒業生が飛び入り参加した際の一体感に感動したエピソードを披露しました。

その後、閉校記念事業実行委員会(桑田鉄男委員長)への感謝状贈呈が行われました。

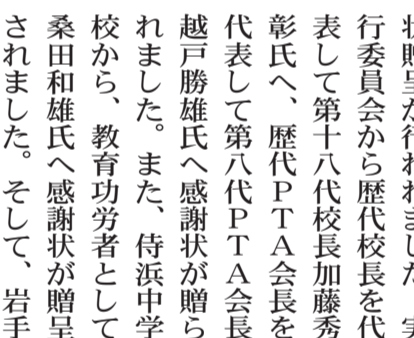
中で育ったこと、地域や学校が紡いできた繋がりの中で学んできたことを忘れずに前に進んでいきます」と決意を語りました。



そして、長年子どもたちの活動を見守ってきた校旗が村田校長から坂川教育長へ返納され、出席者全員で校歌を斉唱して閉校式は幕を閉じました。

感謝の集いでは、実行委員会の桑田鉄男委員長が主催者挨拶を行い、「七十九年の歴史の幕を閉じます。私たちが同窓生の心の中には永遠に残ると思えます。母校にありがとうと伝

えたい」と語りました。続いて遠藤市長が来賓挨拶を行いました。



そして、第十八代校長加藤秀彰氏へ、歴代PTA会長を代表して第八代PTA会長越戸勝雄氏へ感謝状が贈られました。また、侍浜中学校から、教育功労者として桑田和雄氏へ感謝状が贈呈されました。そして、岩手県PTA連合会山下会長から侍浜中PTA(田村憲史会長)へも感謝状が贈呈されました。

続く「思い出スピーチ」では、卒業生代表として久慈翔介さん、旧職員代表として横澤詩織さん、歴代PTA会長代表として大坪剛さん、歴代校長代表の関根正彦さん、地域代表として桑田和雄さんの五名の方々が登壇。

「ツ」を持参して登壇。「侍浜」というカッコいい名前に赴任時から惹かれており、生徒や地域の方々と一緒に活動した日々を振り返りました。



地域代表としてスピーチした桑田和雄さんは、昭和二十年代の学校創立当時、水を手に入れるために生徒や職員がバケツで水を運んだエピソードを披露しました。

最後に、昨年の体育祭で、生徒や地域住民が写るドローン写真を見せながら、「五年後の五月、みんなが二十歳や十八歳になる年に再び集まって体育祭をしよう」と呼びかけました。



思い出スピーチの後は、思い出スライドショーが行われ、参加者は旧校舎の写真や、創立からの卒業生の写真など、懐かしい写真の数々に見入りました。

最後再び校歌を斉唱し、実行委員会の田村憲史副委員長の閉会の言葉をもって、感動に包まれた感謝の集いは幕を閉じました。

七十九年間にわたり地域の中心であった侍浜中学校の形はなくなりますが、そこで育まれた「侍浜魂」や地域との強い絆は、これからも一人ひとりの心の中に生き続けていくことが強く感じられる一日となりました。

久慈市立侍浜中学校同窓会 解散のお知らせ

侍浜中学校閉校に伴い、三月三十一日をもって侍浜中学校同窓会を解散いたします。

同窓会の皆様には、今後もし引き続き侍浜の子どものためにご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

侍浜中学校同窓会 会長 桑田 鉄男



侍浜中学校



侍浜小学校



侍浜保育園



久慈拓陽支援学校

躍進！二年連続の県四強!! 侍浜柔道教室

二月十五日(日)に「岩手県スポーツ少年団柔道大会」が岩手県営武道館にて開催されました。優勝チームは全国大会出場権を得る大会です。

個人戦(六年生のみ)、団体戦、形演武と各力テゴリーに侍浜柔道教室の面々が出場。県内から三十チームあまりの出場があり、県下一をかけて激しい戦いが繰り広げられました。

結果
個人戦
六年女子 石崎ひより 尾無結衣

惜しくも入賞とはなりませんでしたが、身体の大きな相手に果敢に立ち向かっていく姿は力強く、今後のステージでの活躍を確信させるに十分な戦いぶりでした。

〇形演武
取：小山田幸未
受：菅原一真
百点満点の演武でした。入賞まであと一歩でしたが、練習の成果を発揮しました。素晴らしかったです。

〇団体戦
先鋒 浅水陽翔
次鋒 越戸新
中堅 皆川怜
副将 松館良士朗
大将 工藤海愛
補欠 船渡莉華
補欠 尾無結衣
予選リーグ三試合を危なげなく無失点で勝ち抜き、決勝トーナメントに向けてボルテージが上がりました。ベスト四をかけた準々決勝(対 時習館・大船渡市)は、三対二の大接戦を制し、準決勝進出を決めました。



決勝進出をかけた準決勝(対 直心館・野田村)で敗退。昨年に引き続き三位となりました。
コーチの松館美代子さんは、「正直、さらに上を狙っていました。今回のチームは戦力だけで言うとなら過去最強のチームでした。メンバーそれぞれに役割を授けていました。準決勝の敗因は、ポイントゲッター二人が取られてしまったこと。更にはいいチームになるため

小向進氏 農林業センサス功績者表彰受賞

三月十日(火)、久慈市役所において、統計功労者表彰伝達式が行われ、小向進氏が「農林業センサス功績者表彰(農林水産大臣表彰)」を受賞しました。

小向氏は、昭和五十四年から十回連続して調査員として従事するなど、農林水産統計調査に積極的に協力していることが認められて

の表彰となりました。統計調査員歴は四十五年におよび、現在も従事しています。国勢調査にも昭和六十年から通算七回にわたり従事。長年の経験を活かした正確かつ迅速な調査は他の模範とするところであり、精度の高い統計に果たした功績は誠に顕著であると高く評価されました。



受賞にあたって小向氏は「雪や日没の早まりなど冬の統計調査が大変でした。地域のみなさんご協力によって受賞できたものであり、感謝いたします。」と語りました。

令和7年度末 侍浜町官公署転出者 (敬称略)

この度の人事異動で、侍浜町内の官公署等から転出なさる方々を紹介します。長い間、町内の各施設でその手腕を遺憾なく発揮され、多大なる貢献をいただきましたことに感謝申し上げますとともに、新天地におきましてもご活躍を祈念しています。ありがとうございました。

官公署等	職名	氏名	転出先等
侍浜小学校	校長	佐々木 慎一	北上市立和賀東小学校
	副校長	宮野 恵子	宮古市立重茂小学校(校長)
	教諭	高橋 敦子	久慈市立夏井小学校
	教諭	藤原 美沙	紫波町立赤石小学校
	講師	坂本 愛	洋野町立宿戸小学校
用務員	中村 智	退職	
侍浜中学校	校長	村田 賢	久慈市立久慈小学校
	副校長	軽石 邦子	盛岡市立巻堀中学校
	教諭	小関 高博	洋野町立種市中学校
	指導養護教諭	二橋 祝子	久慈市立山形中学校
	教諭	鹿糠 恵子	久慈市立宇部中学校
	教諭	千葉 信彦	洋野町立種市中学校
	教諭	関本 知之	宮古市立重茂中学校
	教諭	阿部 岳人	久慈市立宇部中学校
	教諭	小保内 歩実	久慈市立久慈中学校
	教諭	五林 遥	宮古市立花輪中学校
	教諭	新井 洋斗	久慈市立久慈中学校
	講師	加城 美紀子	洋野町立中野中学校
	講義	西澤 幸美	野田村立野田中学校
	用務員	外森 恵美	久慈市立侍浜小学校
	かがやき非常勤講師	江刺 家真	久慈市立長内小学校
久慈拓陽支援学校	非常勤講師	川村 美代子	退職
	非常勤講師	関根 正彦	退職
	非常勤講師	菅原 美智子	退職
	非常勤講師	立石 美香	退職
	校長	石川 えりか	岩手県立前沢明峰支援学校
	副校長	坪谷 有也	岩手県立盛岡ひがし支援学校
	事務長	高橋 和子	中部教育事務所
	教諭	細田 聡志	岩手県立盛岡峰南高等支援学校
	教諭	佐々木 友実	岩手県立盛岡みたけ支援学校
	教諭	樋口 菜々恵	岩手県立盛岡ひがし支援学校
	教諭	田端 瑞佳	岩手県立宮古恵風支援学校
	教諭	長谷川 紫織	岩手県立盛岡ひがし支援学校
	寄宿舎指導員	畠山 仁子	岩手県立盛岡視覚支援学校
	寄宿舎指導員	宇賀 綾子	岩手県立盛岡峰南高等支援学校
	運転技士兼介助員	小林 一幸	岩手県立二戸北星支援学校
主事	太田代 彩	県南広域振興局奥州審査指導監	
非常勤講師	外島 真一	退職	
スクールサポートスタッフ	坂下 愛理	退職	

印刷日程の関係から今回掲載した名簿は令和8年3月24日までに確定している方々のみ掲載しています。

には今の三年生(新四年生)世代の成長と上級生への突き上げが鍵です。チーム内のレギュラー争いも激しくなるでしょう。身体が小さくても、田舎の侍浜でもできる。これからも意地を出してしぶとく練り上げていきたいと思えます。保護者、選手、指導陣が三位一体とならなければ結果はついてきません。保護者の皆さまにはいつも支えていただき、この場をお借りして感謝の気持ちを伝えたいです。また、これまでみんなのお姉さんとして暖かく見守ってきてくれた六年生(癒し系のひより、しっかり者の結衣、バリの幸未)本当にありがとう。これからも後輩の面倒を見てくれ

「侍浜市民センター」
「お知らせ」
毎月第三金曜日(午前九時三十分～午後三時三十分)は、市民センターの講座を開放します。
時間内の好きな時間帯にどなたでも自由に利用できますので、手芸や読書など

たらうれしいです。次のステージでの活躍を楽しみにしています。」と語っていました。
侍浜柔道教室はこれから一本を取る柔道をめざし、チーム一丸となって頑張っていきたいと思えます。

ヨシナリのやきとり
GW特売会開催

日時 2026/5/2(土) 9時～ 商品無くなり次第終了

場所 侍浜国道45号線沿い 吉成食品本社 駐車場にて

【商品一覧】
・もも串・ももネギ串・もも皮串
・つくね串・テール串

※当日は予約なしでもお買い求めいただけます。
※商品は全て冷凍のものになります。

各種 (税込)1箱(15本入)
1,000円

4/25(土) 午前中まで
ご予約受付 先着50組まで

0194-64-1250

侍浜町の人口と世帯数 (令和8年2月末現在)

○人口	2,027人 (-56)
○男	958人 (-21)
○女	1,069人 (-35)
○世帯	988世帯 (-7)

※ ()内は前年比

- ・二五日 侍浜小学校PTA奉仕作業
- ・二七日 侍浜小学校交通安全教室
- ・二九日 昭和の日
- ・二三日 侍浜小学校全国学力学習状況調査(六年)
- ・十七日 侍浜市民センター開放の日
- ・十八日 侍浜小学校授業参観日・PTA総会
- ・二十三日 侍浜小学校全国学力学習状況調査
- ・十二日 侍浜町振興協議会総会
- ・九日 久慈拓陽支援学校入学式
- ・八日 久慈拓陽支援学校始業式
- ・七日 侍浜小学校始業式
- ・八日 侍浜小学校入学式
- ・四月(卯月)

お知らせ

〇四月(卯月)

- ・三日 侍浜保育園入園式
- ・四日 侍浜町振興協議会役員会
- ・七日 侍浜小学校始業式
- ・八日 侍浜小学校入学式
- ・九日 久慈拓陽支援学校始業式
- ・十二日 侍浜町振興協議会総会
- ・十七日 侍浜市民センター開放の日
- ・十八日 侍浜小学校授業参観日・PTA総会
- ・二十三日 侍浜小学校全国学力学習状況調査